

わたし流の  
ビジネス  
チャンスの  
掴み方

Part5

あなたもエフドア®を上手に利用して  
ステップアップしませんか？

藤枝発！ がんばる起業家たちを紹介します！！

# 人との出会いやつながりを楽しむことが原動力！ 大好きなお茶で瀬戸谷を盛り上げたい！

ナチュラルティ つばきてい  
**NaturaliTea 椿邸 杵塚民子さん**

2019年度志太ビジネスプラングランプリでグランプリを獲得。家族とともに有機茶を生産しながら、瀬戸谷地区にある築100年を超える古民家を改修し、農家民宿「NaturaliTea 椿邸」をオープンした。国内外から訪れるお客様に有機茶や瀬戸谷の自然を愉しんでもらうだけでなく、地域の情報を発信していく有志の集まり「Seetoya」の活動拠点としても利用されている。



## 起業までのいきさつ

瀬戸谷地域のお茶の魅力をもっとたくさんの人に伝えたいという気持ちを常に持っています。これまで外国の人や県外の方が当茶園を訪れましたが、地域には長く滞在できる場所がありませんでした。せっかく来てくれたのだからもっと長く滞在してほしい。そしてこの地域のことを好きになってもらい、同地区内の他のお店などの魅力も知ってほしいという思いから、そのための場所づくりを目指しました。地域にある築100年を超える古民家を改修して、2020年8月に「NaturaliTea 椿邸」としてオープンしました。



## 起業する上で大変だったこと

建物が先にできてしまいました。どのようにプロモーションしていこうか、事業のコンセプトづくり、運営方法の確立、地域との連携方法など課題は山積みでした。その課題を「ふじえだ女性ビジネスアカデミー」を受講しながら、またその後、専門家派遣制度を活用した指導を受けながら、じっくり練り上げていきました。初めは友達や知り合いの利用がほとんどでしたが、徐々に集客できるようになってきました。外国人はヨーロッパ、アメリカからの訪問者もあり、英語表記のパンフレットも作成しました。

## 起業してよかったと感じるとき

勤務先の「(有)人と農自然をつなぐ会」が主催する茶畑ツアー（通年開催）は日本に旅行に来ている欧米人、日本茶好きな人たちに人気があります。東京から京都に向かう旅の途中で立ち寄ることが多いようです。椿邸をつくったことで「新しいつながり」ができたことが一番良かったことです。

自分とのつながりだけでなく、椿邸を通して人と人をつなげることでできました。初めはお客様として来て、施設の趣旨を理解して賛同してくれる人たちがいつの間にか協力者になりました。今は1週間に1組ほどを受け入れています。週末が主なので平日はお茶の仕事もしっかりでき、バランスとしてはちょうどいい感じです。コロナが終息したら平日の外国人観光客の受け入れにも力を入れていきたいです。将来的には、椿邸のお客様が瀬戸谷の暮らしを気に入って、移住してきてくれたら嬉しいです。お茶を好きになってくれて、若い人が新規就農者として来て地域が活性化したらいいと思っています。

## これからエフドアを利用する人に

ビジコンに向けた準備では最初に自分でつくったプレゼン資料はまったくまとまりがなく、ダメ出しも受けました。助言を受けながら徐々に自分のビジネスプランを客観的に見ることができるようになり、ある程度方向付けができました。グランプリを受賞して新聞に載り、近所の人にも反響がありました。相談して本当によかったと思っています。今は次の夢に向かって、地域のブランディングについて相談しています。親身になって相談ののってくれるのでありがたいです。



## NaturaliTea 椿邸

所在地：藤枝市滝沢 1325-1  
FaceBook：NaturaliTea 椿邸  
HP：www.munouyakucha.com



# 大好きなことを仕事にできた喜びをかみしめながら、 素敵な作品を作り続けます！

## アトリエ 32 <sup>みつ</sup> 櫻井利江さん

2019年度志太ビジネスプラングランプリで準グランプリを獲得。子どもの頃から宮大工にあこがれていたが、女性の仕事ではないと諦めていた。それでもできるところまで挑戦したいと、ドイツで木工技術を学び帰国。本当に大好きなことを仕事にしたい…その夢をかなえるために古い酒蔵の建物をそのまま活かした工房「アトリエ 32」をオープンした。



### 起業までのいきさつ

子どもの頃から木工に興味がありましたが、大工は女性の仕事ではないと諦め、全く違う分野に就職しました。社会人になって数年経つと、世間では男性の仕事と言われていた分野にどんどん女性が進出し始め、大工もその一つでした。一から修行を始めるには年齢的に難しかったので、家具ならば自分にもできるのではないかと考え挑戦を決めました。まずはポリテクセンターで大工仕事を学びました。やっぱり楽しい！と確信し、ドイツへ1年間の留学を決めました。日本びいきのドイツ人マイスターの元で修業し、機械を使わず工具だけで家具を組み立てていくという経験を積みました。帰国して就職した家具工場では、木工小物の製作担当者になりました。好きなことを仕事にできた喜びをかみしめていましたがリーマンショックで退職を余儀なくされ、もう家具には縁がないのだろうとあきらめ製薬会社に再就職しました。その会社で7年ほど働いたときに家具工場に勤める知人から、忙しいので週末だけ手伝ってほしいという依頼があり、木工の世界に再び足を踏み入れたのです。久しぶりにやってみると楽しくて楽しくて、自分は本当にこの仕事が好きなんだと再認識しました。またやりたいという気持ちが湧いてきて、2年間の修行の後、「始めるなら今しかない！」と思いたち起業に踏み切りました。

### 起業する上で大変だったこと

創業資金については、自己資金で賄えるよう10年以上かけて蓄えました。起業に必要な情報を集めるために、起業セミナーも受けました。木工では騒音が出るので、住宅街では行えないことがネックでした。家賃との兼ね合いもあり場所探しは大変でしたが元々酒蔵だった建物を紹介してもらい、既存の立派な梁を見て一目で気に入って決めました。最も苦勞し



たのが建物に動力を引くための電気工事で、依頼から完了までに数ヶ月を要しました。その数ヶ月の間にWEBで情報収集をしたり、先輩起業家でありエフドアを利用していた友人の勧めでエフドアに相談に行き、「ふじえだ女性ビジネスアカデミー」を紹介され受講することになりました。そこでビジネスプランを作成したことがとても良い方向に進みました。2020年には機械や電気設備を整え、「アトリエ32」としてスタートできました。

### 起業してよかったと感じるとき

実際に始めてみて、お客さんの要望を聞いて直接反応が見られることが嬉しいです。今はクチコミでお客さんが少しずつ増えて来ました。仕事としては最初から最後まで、自分でやりたいことができる喜びが一番大きいです。失敗しても失敗ではないこと、それを活かして成功に導けるという過程が楽しくて充実しています。日本の家具をドイツで売ってみたいという夢もあります。今はコロナの影響でできませんが、アトリエで木工教室なども開いていきたいです。



### これからエフドアを利用する人に

自分一人では、起業にあたりどうやってプランを作ったらいいか全くわかりませんでした。エフドアでの相談や起業セミナーの講座でいろいろ学びながら、頭の中を整理してやるべきことを明確にしていきました。ビジネスプランコンテストに出たことも、審査員の反応などを見て、作ろうとしているものは悪くないのだと実感できました。

## Information

### アトリエ 32

所在地：藤枝市鬼島 320-1 電話番号：080-3640-3724  
インスタグラム：ateliermitsu  
ブログ：blog.goo.ne.jp/atelier32

# 猫を通じて生まれた交流や、猫と過ごす癒しの時間を 多くの人たちと分かち合い、命の大切さを伝えたい！

## 猫カフェいろり 望月辰哉さん

2019 年度志太ビジネスプラングランプリで金融協会賞を受賞。心が弱っていた時に猫と触れ合うことで救われた自身の経験から、保護猫を引き取り世話をしながら譲渡先を探す猫カフェを 2020 年 1 月にオープンした。猫を飼いたい人、また飼えないけれど触れ合いたい人が訪れ、猫との時間を愉しんでいる。



## 起業までのいきさつ

幼少期より猫が好きで、これまで 10 匹以上の捨て猫を保護し育ててきました。保護されても殺処分されてしまう猫の多さに胸を痛め、少しでもそんな猫を減らしたいという思いから、猫を飼いたい人と保護猫との接点の場として保護猫譲渡型の猫カフェをつくることを決めました。起業にあたり必要な資格を取得するために、静岡市内の猫カフェで実務経験を積み、2020 年 1 月に「猫カフェいろり」をオープンしました。

## 起業する上で大変だったこと

開業場所を探すことが本当に大変でした。猫たちの生活の場になるということで、猫を受け入れてくれる大家さんを探すことから始めました。地域の不動産屋を 1 軒 1 軒回り、事情を説明して歩きました。また創業資金の確保も大きな課題でした。日本政策金融公庫の融資を受けたり、県や市の補助金を活用したりして賄いました。開店して間もなく新型コロナウイルスの感染が拡大し、積極的な宣伝や集客がしにくい社会情勢になってしまいました。SNS を中心に PR しながら、今は地道にやるしかないという覚悟を決めています。



## 起業してよかったと感じるとき

会社に勤めていた時よりも、仕事とプライベートの割合や生活のリズムはよくなりました。好きな仕事で苦にはならないものの 24 時間 365 日、猫の世話をするのは大変ですが、ありがたいことにボランティアで手伝ってくれる人もいます。お客さんの中からもそういう人がいて助かっています。里親

になった方がまた来店して、もらわれていった猫の報告をしてくれる時もやっていて良かったと感じる瞬間です。ただ譲渡は簡単ではなく、猫の性格と里親になる家の環境がうまくマッチしないと成立しません。そのためにお試し期間などを設けて、じっくり時間をかけて最善の方法を見つけています。また夏休みの宿題ということで、小学生のインタビューを受けました。子どもたちの情操教育の一端を担っているという実感もあります。大人向けにはヨガ教室を始めました。猫と戯れながらゆったりとヨガの時間を愉しむリピーターで賑わっています。今後は婚活パーティーなども企画してみたいと思っています。



## これからエフドアを利用する人に

初めは起業したいと思っていても、事業の進め方については漠然としていた状態でした。静岡市に創業支援を行う施設があるので、藤枝市にもあるのではないかと調べてエフドアにたどり着きました。やりたいことは決まっていたが、それを実現するまでの道のりがふわっとしていたし、事業主になるということもどうということなのか初めは分かりませんでした。そういうことをエフドアに相談しながら解決することができました。

## 猫カフェいろり

所在地：藤枝市駅前 2 丁目 8-10 富山ビル 1 階  
HP：<https://www.catcafe-irori.com/>

Information

# 現場にいたからこそ分かる「本当に困っていること」を何とかしたい！ 生きる意欲が湧いてくるサポートを目指して！

ティーオハナ  
株式会社 T-OHANA 砂川弓美さん

ケアマネージャーとして長年介護や医療の現場仕事に従事してきた経験を活かし、2020年11月に(株) T-OHANA を設立。藤枝市青木1丁目に就労継続支援B型の「ポノワークセンター」をオープンした。まだまだ働ける年代で若くして障がいを負ってしまった人たち、そしてその家族の心に寄り添いながら、彼らの再出発を全力で支えている。



## 起業までのいきさつ

介護支援施設などで13年間ケアマネージャーとして働いていました。「介護」というと高齢者のイメージですが、40、50代の方が脳梗塞などの後遺症で介護保険の対象となるケースも実際多いのです。そんな若い世代が高齢者のデイサービスに行かざるを得ない状況、居場所が見つからず家にもってしまいう実情を目の当たりにしてきました。現場で感じた「本当に困っていること」を何とかしたい、若い世代の人たちが社会復帰し、もう一度生きがいを見つけられるようサポートしたいという強い思いで、就労継続支援B型施設「ポノワークセンター」をオープンしました。



## 起業する上で大変だったこと

2、3年前から具体的に起業を考え始めました。当時は高齢者に特化したケアマネージャーの資格しか持たず福祉についての知識がなかったので、「社会福祉士」の資格取得をまず考えました。その受験勉強が一番大変でしたが、勉強しながら障害福祉の実情を知ることができ2020年3月に無事合格できました。また障害福祉サービスを行う事業所として、県の指定を受ける必要がありました。これまで行政に提出する文書など作ったことがなく、事業計画書の作成から県や市に対しての説明などの準備が本当に大変でした。何度も担当者の所へ足を運び、膨大な量の申請書類を一人で作成しました。事業所の場所探しも、駅から近いところを歩き回って探しました。元々は畳屋さんだった建物を内装から何から、お金をかけず自分たちで改修しました。物件を決めてから3か月で準備しました。

## 起業してよかったと感じるとき

スタッフは全員で6名。事務1名と、その他は全員が介護福祉士、作業療法士、精神保健福祉士などの国家資格を保有しています。かつて一緒に働いた人たちが快く引き受けてくれました。現在通所している人は数名ですが、初めは出来なかったことが出来るようになり喜んでくれる姿、やりがいや居場所を見つけ、生活のリズムが改善し優しく周囲に接することができるように変わっていく姿を見ると嬉しくなります。またそういう姿を見て、ご家族の方もとても喜んでくれています。今後は作業を依頼してくれる取引先を増やし、より多くの人たちの社会復帰を応援していきたいです。そのためにも内職だけでなく、強みとして自社のオリジナル商品の開発などにも挑戦していきます。そしてここを巣立っていった人たちが自立して働きながら、たまに元気な姿を見せに立ち寄ってくれることが事業を行う上での希望です。これまで最期を看取ることが多い仕事でしたが、今は生きる意欲をサポートできる仕事なのでとてもやりがいを感じています。

## これからエフドアを利用する人に

市役所に相談した際にエフドアを紹介されました。苦勞した事業計画書も、少しの言葉の言い換えでとても読みやすいものになることを知りました。会社登記が済んだ後、補助制度があることを聞きました。早くに相談に行っていれば、開業準備がもっと楽だったと思います。「やりたいこと」が決まったら相談してみてください。「やるべきこと」が見えてくると思います。



株式会社 T-OHANA

所在地：藤枝市青木1丁目11-18  
電話番号：054-374-4938

# 次世代を担う若き茶商と茶生産農家のパワーを結集して、 藤枝茶の良さを全世界に売り込みます！

## ティーセブン TEA SEVEN 協同組合

小野製茶(株)・(株)一言・藤栄製茶(株)・(株)松田商店・熊切商店・マツバ製茶(株)の藤枝市内の茶商 6 社と、瀬戸谷地区で長く有機茶の生産を行っている(有)人と農自然をつなぐ会の 7 社が集まり 2018 年 11 月に協同組合を設立。JAPAN ブランドに認定され台湾への販路を開拓。現在は大正大学と共に有機和紅茶を商品化し、首都圏などで販売している。



### 組合設立までのいきさつ

最初は台湾で藤枝茶の販路を開拓するために組合を設立しました。おんぱくプログラムで大慶寺にて闘茶会を開いた際に、市の担当者から台湾の事業の情報提供があり、のちの TEA7 のメンバーが手を挙げました。中小企業庁の JAPAN ブランド育成支援事業に応募する際に、どのような組織で申請するべきかを検討していたところ、エフドア村松コーディネーターより「組合」という選択肢があることを教えてもらいました。2018 年 11 月に「TEA SEVEN 協同組合」を設立し、台湾の展示会に参加して「藤枝かおり」の PR と販売を行いました。

後「藤枝かおり」はシンガポールの TV ショッピングで人気商品になりました。また今は国内市場にも目を向けて、エフドアの紹介で大正大学地域構想研究所と「有機和紅茶」の共同商品開発を行いました。2020 年 4 月の Zoom 会議に始まり、検討を重ねて 11 月には販売を開始することができました。今後は売上をもっと伸ばせるよう工夫しながら、地域活性化や生産農家の育成の原動力になれるような活動をしていきたいと思っています。

### これからエフドアを利用する人に

設立時のサポートに始まり、JAPAN ブランドの補助金申請、新商品開発などその時々状況に合わせていろいろな情報を提供してもらいました。いい話ばかりではなく時には厳しいことも言われましたが、その結果たくさんのアイデアが生まれました。また行政や市内の事業者とのつながりもでき、商談が行える間柄に発展しました。常に親身になって付き合ってくれるので、悩みがあればすぐに話に行ってください。



### 組合を設立する上で大変だったこと

設立時の一番の課題はまさに販路開拓でした。耕作放棄地が増え、高齢化が進み生産農家が減る一方という藤枝市の現状がありました。何とかして販路を開拓し商品の出口を作りたいということは、皆に共通した思いでした。コロナの影響で実際の取引は中断していますが、JAPAN ブランドの補助金を活動資金として、台湾の商社とのつながりが作れたことは事業を続けていく上での弾みになっています。



### 組合を設立してよかったと感じるとき

他に類を見ない初めての取り組みであり、茶商同士の新たな連携(横のつながり)ができて活動に幅が広がりました。生産者ともつながることができ、お茶について今まで知らなかったこともいろいろ教えてもらいました。台湾からお客さんを迎え交流しながら商談を行ったこともありました。その

## Information TEA SEVEN 協同組合

所在地：藤枝市茶町1丁目1-11 電話番号：054-641-0054  
FB ページ：  
<https://www.facebook.com/TEA-SEVEN-193547631505699>



企業訪問



ゆる〜い勉強会



マッチング



マーケティング支援

# ビジネスの事ならエフドア®にご相談を。



ビジネスセミナー



個別相談(補助金・販路開拓等)



融資相談(創業)



創業後のフォロー

エコミックガーデニング(EG)支援センター「エフドア®」は、創業をはじめ様々なビジネスを支援するために、藤枝市によって開設された公的な相談窓口です。起業や新たな事業に関するご相談に、産業コーディネーターとスタッフが無料で対応しています。また、課題解決に役立つ書籍やデータ、制度などの情報提供を行い、みなさんの関心が高いテーマについてはセミナーなども開催しています。藤枝市内外より事業者、学生、会社員、主婦、シニア、Uターン者など、幅広くご利用いただいています。

新商品の開発や新市場の開拓、新たな連携、新しいビジネスをお考えのみなさん、ぜひお気軽にご相談ください。ご予約の電話またはメールをお待ちしております。

「エフドア®」は藤枝市の登録商標です。



## EG支援センター-エフドア

住所 藤枝市前島1-7-10 BiVi藤枝1階 藤枝市産学官連携推進センター内

業務時間 火・木・金・土曜 10:00 ~ 18:00

電話 054-637-9008

メール egfujieda@yahoo.co.jp

ホームページ <http://fujieda-eg.jp/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/egfujieda/>



EG 支援センター「エフドア®」ではビジネスに役立つ様々な情報を提供しています。  
お気軽にご相談ください。  
また BiVi 藤枝 3 階の駅南図書館にはビジネス関連の書籍が豊富にあります。ご利用ください。



#### 藤枝市の各種補助制度

エフドア® は藤枝市が開設した公的なビジネス支援窓口なので、市の様々な補助制度について担当課とのやりとりがスムーズです。相談は無料で何度でもご利用できます。



#### 日経テレコンデータベース

日経テレコンでは、オンラインで静岡新聞や日本経済新聞の過去の掲載記事を検索できます。キーワードを入力するだけで、ビジネスに直結する情報を効率よく収集できます。



#### 駅南図書館蔵書(BiVi藤枝3階)

駅南図書館は地域におけるビジネス支援図書館という位置づけで、1万冊を超えるビジネス関係の書籍をそろえています。入口近くにはビジネス関連の書棚が並び、専門誌や『業種別審査事典』なども自由に閲覧できます。

## EG支援センターエフドア

藤枝市前島1-7-10 BiVi藤枝1階 藤枝市産学官連携推進センター内 (火・木・金・土曜 10:00~18:00)  
電話:054-637-9008 メール:egfujieda@yahoo.co.jp

